

9月末に基準地価が発表となり、福岡県では住宅地では4年連続、商業地では5年連続の上昇となりました。県内の60市町村中、上昇したのは住宅地では21市町（昨年26市町）、商業地では20市町（昨年20市町）と昨年より上昇市町村は減少しましたが特に都市部を中心に上昇傾向となっています。一方、新型コロナウイルス感染症の影響により経済活動が抑制され、デベロッパー等が様子見の姿勢を強めたことで土地の需要が弱まり、全ての用途で県全体の上昇幅が縮小しましたが、福岡市博多区や中央区の商業地は、上昇幅は縮小したものの、高い平均変動率を維持しています。

## ■住宅地の概要

・上昇市町村数：26市町 → 21市町

・引き続き上昇

8年連続：福岡市、春日市、大野城市、粕屋町

7年連続：筑後市、筑紫野市、志免町、須恵町、新宮町

6年連続：小郡市、太宰府市、古賀市

5年連続：糸島市、宇美町

4年連続：久留米市、福津市、那珂川市、篠栗町、久山町、水巻町

3年連続：筑前町

・下落・横ばいから上昇に転じた市町村

なし

・下落から横ばいに転じた市町村

大木町（▲0.1→0.0%）... 下げ止まり（H11からR1まで21年連続下落）

・上昇から横ばいに転じた市町村

北九州市（0.4→0.0%）、行橋市（0.1→0.0%）

・上昇から下落に転じた市町村

宗像市（0.2→▲0.2%）... H30以来2年ぶりの下落

遠賀町（0.9→▲0.2%）... H28以来4年ぶりの下落

苅田町（0.3→▲0.2%）... H28以来4年ぶりの下落

## ■商業地の概要

・上昇市町村数：24市町 → 20市町

・引き続き上昇

8年連続：福岡市、大野城市

7年連続：春日市、粕屋町

6年連続：筑紫野市、古賀市、須恵町

5年連続：太宰府市、福津市、那珂川市、篠栗町、志免町、新宮町

4年連続：北九州市、久留米市、糸島市、宇美町

3年連続：筑後市

2年連続：小郡市、久山町

・下落・横ばいから上昇に転じた市町村

なし

・上昇から横ばいに転じた市町村

直方市（0.3→0.0%）

苅田町（0.1→0.0%）

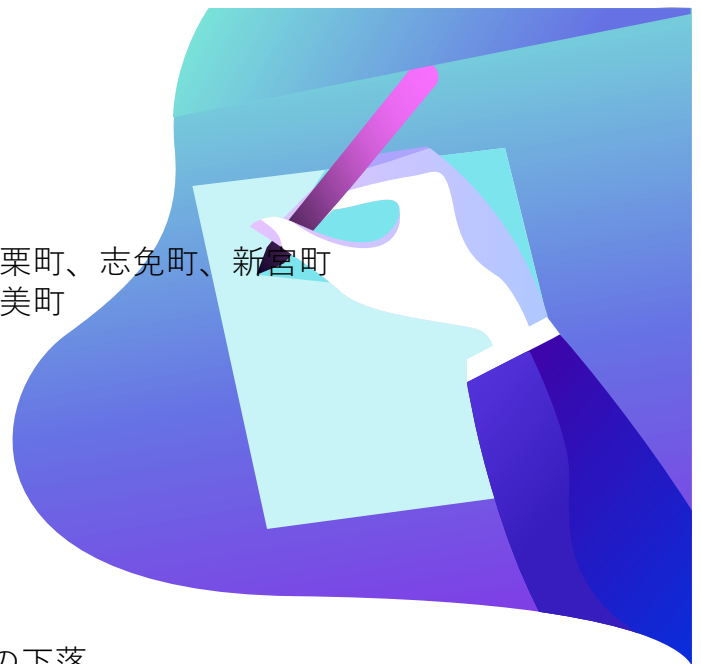
・上昇から下落に転じた市町村

行橋市（1.5→▲0.2%）... H25以来7年ぶりの下落

宗像市（0.1→▲0.4%）... H28以来4年ぶりの下落

・その他

筑前町：横ばい（0.0→0.0%）... 2年連続の横ばい



未だに新型コロナウイルスの影響は続いておりますが、今後、住宅購入をお考えの方は地価の変動も考慮したうえで計画を立てられるといいかもしれませんね。